



[撮影場所;小倉北区中島]

イチョウ科 イチョウ（銀杏） 落葉広葉高木 樹高30mくらい

中国大陸から渡来した樹木。社寺の境内や街路樹として広く植えられている。各地にイチョウの名所あり。自然樹形は雄大で、枝張りも横張りが出て堂々とした樹姿となる。花は4月頃に咲き、雌雄異株。葉は幅5～7cmの扇形で、秋には美しく黄葉する。秋に実る果実のギンナンは食用となる。樹性強健で、都市環境への適応力も大きい。



春の芽吹き



夏の緑陰



秋を彩る
落葉のジュウタン



冬木立

街路樹としての代表的路線

小倉北区 浅野町愛宕線、中津口田町1号線、浅野江南町1号線
小倉南区 徳力35・36号線

八幡東区 西本町帆柱1号線 戸畑区 県道槻田戸畑線
八幡西区 萩原鉄王1号線 若松区 高須大鳥居2号線